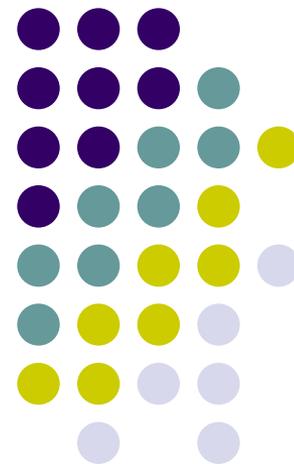


銀行とりひき相談所受付状況 (2025年2月)

2025年3月

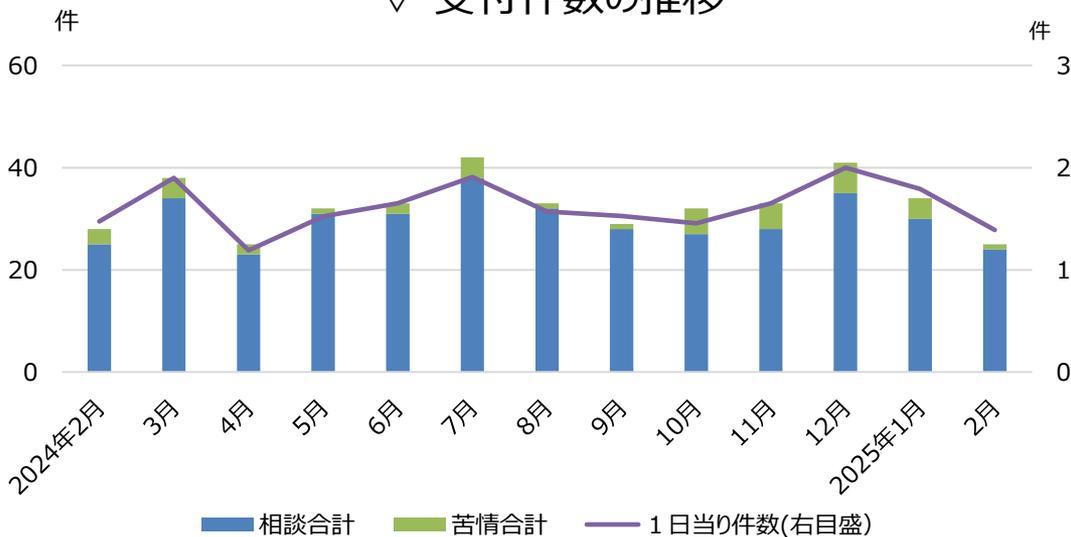




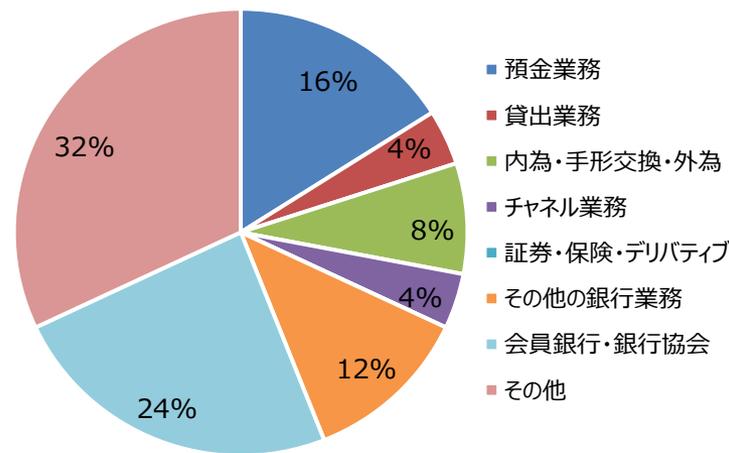
1. 受付件数の状況

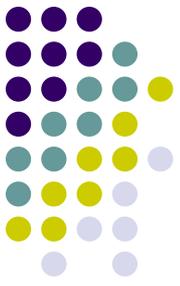
- 銀行とりひき相談所における2025年2月の受付件数は、前年同月比▲3件減少の25件となり、1営業日当たりでも1.4件と前月に引き続き1件台の低い水準に止まった。
 - 前年同月比の減少は9か月振り。また、前月対比でも▲9件と2か月連続の減少。
- 受付項目別では、「その他」が全体の3割強を占め、次いで「会員銀行・銀行協会」が2割強、「預金業務」が2割弱となった。
- この間、住宅ローンやカードローン等の返済に問題を抱えている消費者を対象としたカウンセリングサービスの利用はみられなかった。

▽ 受付件数の推移



▽ 2025年2月項目別の内訳

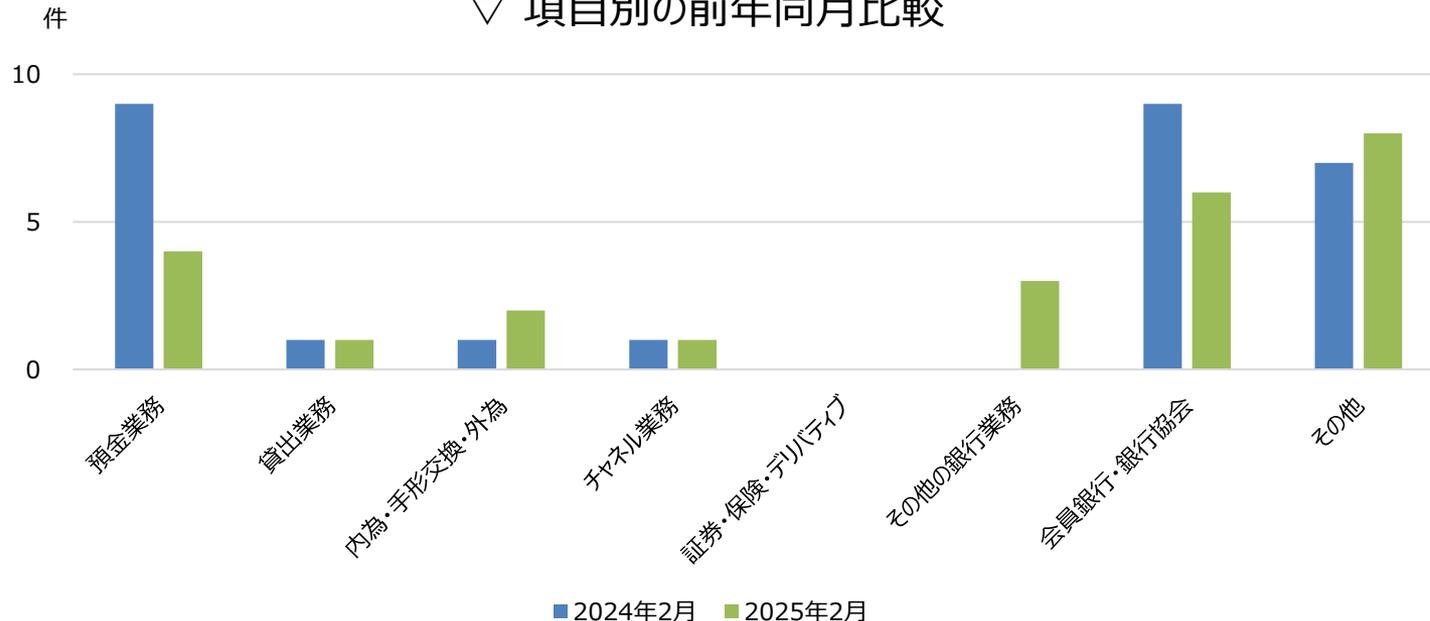


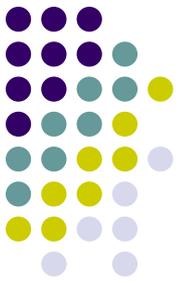


2. 2025年2月の特徴

- 受付項目別に最も多かった「その他」では、金融犯罪関連や信用金庫等に関する相談が目立った。
- また、前年同月比では、「預金業務」が▲5件、「会員銀行・銀行協会」が▲3件の減少となる一方、「その他の銀行業務」が+3件の増加。
 - このうち、「預金業務」の減少は、このところ一定数みられていた高齢者に絡んだ口座解約・払戻しに関する照会が今月は1件のみであったことが主因。
 - また、「会員銀行・銀行協会」の減少は、前年同月にカウンセリングサービスに関する照会が4件みられたのに対し、今年は皆無であったことによるもの。
 - 一方、「その他の銀行業務」の増加は、昨年発覚した窃盗事件で関心が高まっている貸金庫サービスや、口座振替等の照会が相応にみられたことによるもの。

▽ 項目別の前年同月比較

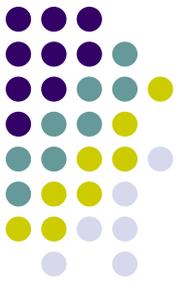




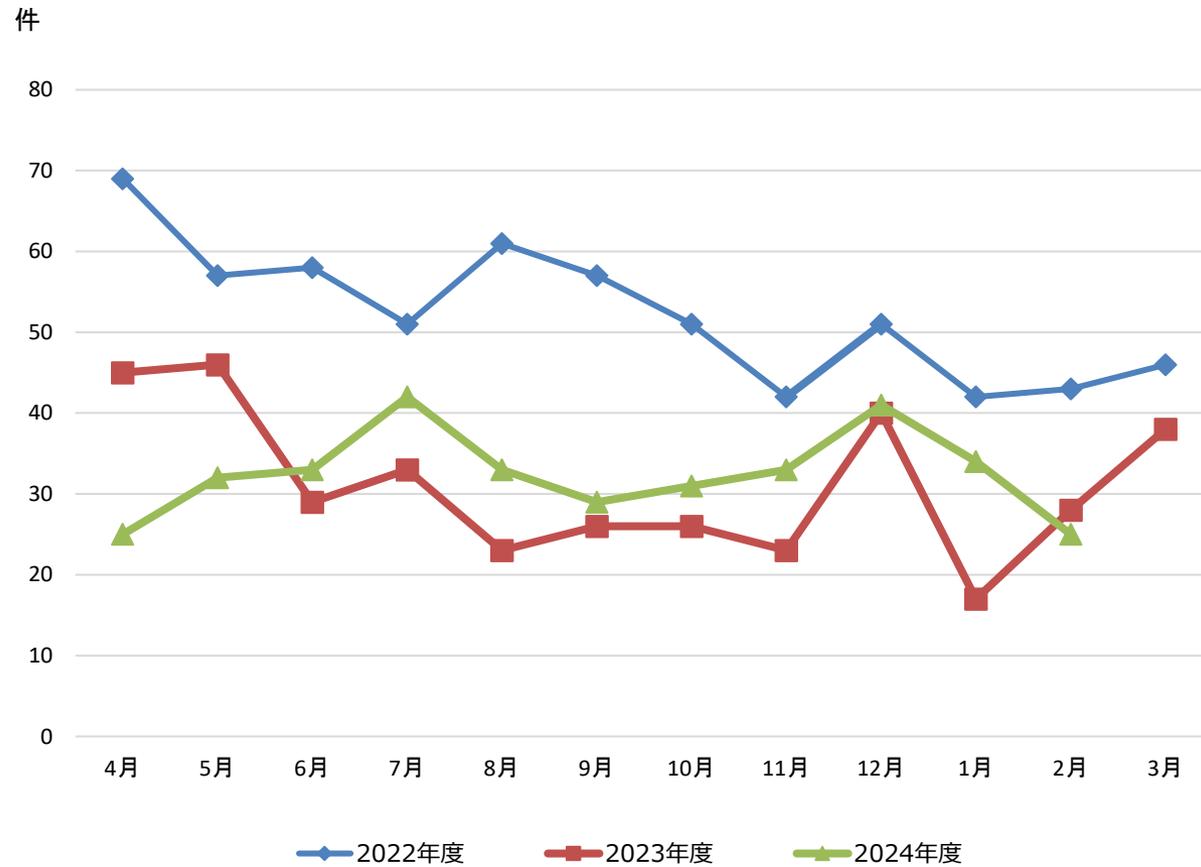
(参考1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2025年2月)

(単位：件)

項目	① 相談・照会		② 苦情		
		前月比	前年同月比	前月比	前年同月比
預金業務	4	▲ 3	▲ 2	0	▲ 3
(内信用不安)	0	▲ 1	▲ 1	0	0
貸出業務	1	0	0	▲ 2	0
貸出全般	0	0	0	0	0
消費者ローン	0	0	0	0	0
事業資金	1	1	1	▲ 1	0
住宅ローン	0	0	0	▲ 1	0
アパートローン	0	0	▲ 1	0	0
その他	0	▲ 1	0	0	0
内国為替業務	0	▲ 1	0	0	0
手形交換	1	1	0	0	0
外国為替業務	1	0	1	0	0
チャンネル業務	1	0	0	0	0
証券業務	0	0	0	▲ 1	0
保険業務	0	0	0	0	0
デリバティブ業務	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	3	2	3	▲ 1	0
会員銀行	5	0	1	0	0
銀行協会	1	▲ 3	▲ 4	0	0
その他	7	▲ 2	0	1	1
(内金融犯罪関連)	3	1	0	1	1
小計	24	▲ 6	▲ 1	1	▲ 2
合計 (①+②)				25	▲ 3



(参考2) 月別受付件数の推移





銀行との取引について知りたいこと・お困りのこと
「銀行とりひき相談所」へお電話ください。

銀行とりひき相談所
06-6867-9547

- ✓ 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め大阪銀行協会までご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- ✓ 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、大阪銀行協会は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。